

# 世界バド 第6日

男子ダブルス準々決勝でプレーする保木(手前)・小林組=ウエルバ(共同)



# メダル確定

選手権第6日は17日、スペインのウエルバで各種目の準々決勝が行われた。ダブルスの男子で前回大会準優勝

メダル獲得を確定させた。3位決定戦がないため、表彰台が確定した。

### 【15面に関連記事】

女子の志田千陽・松山奈未組(再春館製薬所)は第1シードの陳清晨・賈一凡組(中国)に0-2で敗れた。

### 2大会連続の獲得

○保木・小林組が初出場の竹内・松居組を21-18、21-12で退けて2大会連続のメダルを決めた。保木が「日本人対決はやりづらさもあるが、自分たちのプレーだけを考えてやった結果が勝ちにつながった」と言えば、小林は「自力が上がっている」との実感を口にした。

大会第7日の18日に行われる準決勝で当たる第9シードのマレーシアのペアには、同種目の日本勢で初制覇した今月のワールドツアー・ファイナルで2戦

次期学長に真田氏  
東大教授、来年4月から石川県立看護大は18日まで、次期学長に真田氏



長予定者に東大教授の真田弘美氏(65)川金沢市出身、写真IIを選んだ。任期は来年4月1日から4年間。石垣和子学長(77)から来年3月で辞任したいとの申し出があり、学長選考会議で決定した。

## 引責辞

業者要請

「第三者機関医薬品製造販売(富山市)が不適正な方法で製造していたことが、当社が塩井保彦会任を求めた販売「予定はない」ことが、18日分係者によると、者機関による全を開始したと説廣貴堂に対し府の配置販売が11月29日、連の辞任や顧客への置業の継続製造関係者によるは塩井氏の名で

# コロナ以降初の大型学会

# 富山1500人分「恩恵」

## ホテル埋まり、繁華街盛況

富山県で18日、新型コロナウイルスの流行以降初となる千人規模の大型学会が開催された。2日間で延べ約1500人が参加する「第36回日本臨床リウマチ学会」で、開催地の富山市内に全国から集まった多くの医療関係者があふれた。市内中心部のホテルがほぼ埋まり、夜の繁華街もにぎわいを見せるなど、2年ぶりの「恩恵」に、地元関係者から喜びの声が上がった。

### 臨床リウマチ学会 市内初開催

会場となった富山国際会議場には、18日昼までに約600人が訪れた。学会や全国大会の誘致活動を行う富山コンベンションビューロー(富山市)は「歓迎よつこ富山」と銘打ったインフォメーションコーナーを設け、周辺飲食店や県内観光地のパンフレット、クーポン券などを配布。来場者は富山の新鮮な海産物や絶景に興味深く見入り、手に取った。会議場の向かいにあるANAクラウンプラザホテル



全国から集まった医療関係者でにぎわう日本臨床リウマチ学会の会場  
—富山市の富山国際会議場

富山には17、18日、県外からの参加者が多く宿泊し、客室の9割が埋まった。国際会議場近くの和風ホテル「御宿 野乃」では17日から、学会の参加者とみられる医療関係者の宿泊が目立ち、担当者は「富山での大規模な学会は久しぶり。回復傾向はうれしい」と喜んだ。夜はホテルでの懇親会後、二次会で、県内最大の繁華街である桜木町や富山駅前の飲食店を訪れる参加者の姿が多く見られた。

富山コンベンションビューローの関係者は「県外の皆さんに、富山のおいしいお酒と食べ物を楽しんでもらいたい、また別の機会にも富山に来てほしい」と今後に期待を寄せた。県内では昨年度、新型コロナウイルスの影響で学会や大会、国際会議の中止、延期が相次いだ。オンライン開催に変更されたイベントも多かった。県と富山コンベンションビューローのまとめによると、2020年度のコンベンションの開催件数は前年度比約8割減の51件、

## 近隣4県客 拡大後初の週末

### 拡大後初の週末

富山県民向け宿泊引キキャンペーンの対象が近隣4県に拡大されて初の週末となった18日、県内のホテルや旅館では県民の利用が引き続き好調で、県外客も増え始めた。中には県民の宿泊で客室が埋まり、県外客をやむなく断った施設もある。一方、今後、県民の宿泊引の利用動向がどう変化するか分らず、各施設は対象拡大による県外客の増加に期待している。

### 「動き出てきた」

「県外客の動きも出てきた。宿泊引の効果はすごい、特に地元の人によく使ってもらっている」。富山

市の和風ホテル「乃」の担当者に、18日、プレミアム用者が約80人お人ほどが石川、観光客だったと。同ホテルは今引の影響でほぼが続く。プレミアムの対象が石川、福長野の近隣4県た15日以降は、問い合わせが相客の宿泊で広めさが少なく、石川の家族の予約もあつた。担当者は「1品目利用者が増え、地元はもと



パネル討論で質問に答える(右から)松野、田中、竹内の3氏  
—富山市の富山国際会議場



### 服用「勝手にやめず相談を」

田中氏は関節リウマチの特徴や診断について講演した。十数年の間に後期高齢者の患者が3倍になり、全体の31%を占めるとし「昔は子育てが一段落した女性に多かったが、最近では変わってきている。高齢者の発症が増えてきた」と語った。変形性関節症や乾癬性関節炎など関節リウマチと似た疾患を除外し、疾患を絞り込むための鑑別診断についても説明し「早期発見が大切で、正確な診断には疾患の特徴を理解する必要があり」と強調した。

竹内氏は、フランスの画家ルノワールが関節リウマチ患者で、自転車から落ちて右腕を骨折した後に発症したことを紹介。事故や妊娠、ストレスなど発症の契機が必ずあるとし「まったく別の病気と思われるが、関節リウマチの炎症が全身の血管に動脈硬化を起し、脳卒中や心筋梗塞のリスクも高くなる」と話した。医師と患者が二人三脚で共通目標に向かう治療の基本的な考え方や薬の種類についても解説した。

パネル討論では田中、竹内両氏と第36回学会長を務

第36回日本臨床リウマチ学会最終日の19日、富山市の富山国際会議場で市民公開講座が開かれ、約160人が日本に6万〜100万人の患者がいるとされる関節リウマチに理解を深めた。講演では東大医学部整形外科教室の田中栄教授、慶大医学部リウマチ・膠原病内科の竹内勤名誉教授が登場。両氏は近年の高齢患者の増加や治療の進歩などを説明し、早期の診断、治療を呼び掛けた。

### 臨床リウマチ学会 市民公開講座

# 高齢者の発症増へ用心 早期発見、治療呼び掛け

ミュージカル「マイ・フェア・レディ」の舞台稽古中の神田沙也加さん



映画「アナと雪の女王」の日本語吹き替え版でヒロインの声を担当した俳優の神田沙也加さん(35)が18日に亡くなった。所属事務所が公式ホームページで19日に発表した。関係者によると18日午後1時ごろ、滞在していた札幌市内の22階建てホテル14階屋上部分で倒

に姿を見せなかった。17日の稽古には参加していたという。

神田さんは1986年に歌手松田聖子さん(59)と俳優松たか子さん「言葉もありません」宮本亜門さん「寂しくて、悔しい」

神田さんの突然の訃報に関係者らは19日、ツイッタ―で追悼の思いを発信した。アニメ映画「アナと雪の女王」の吹き替えで共演した松たか子さん(44)は「言葉もありません」「彼女と共に(中略)紡いだ時間は私にとってかけがえのない宝物です」と、ディズニ―の公式アカウントに記した。

初舞台だったミュージカルで演出を務めた宮本亜門さん(63)は「僕はどうしても寂しくて、悔しい。これからのために、もっと生きてほしかった」と無念さをあらわにした。ミュージカル「マイ・フェア・レディ」に出演中の別所哲也さん(56)は「まだ気持ち追いつかない」とつぶやいた。

### 神田さんを悼む声

この健康状態を維持することができない状態です」としている。

### 県内22日連続ゼロ

新規コロナ感染者 富山県内で19日、新型コロナウイルスの新たな感染者は確認されなかった。新規感染者ゼロは22日連続となった。県内の感染者は累計4868人のままで、入院、療養中の感染者はいない。

コロナ速報は 富山新聞 デジタル

### オミクロン株濃厚接触者新たに2人 石川で確認

石川県は19日、かほく市の50代女性が新型コロナウイルス

## も増え タンチョウ 依然給餌頼み

北海道の釧路湾 生息する国の特別 物タンチョウの個 加し、絶滅の危機 遠のいた。ただ、 与える「給餌」に



昭和基地沖に到着した南極観測船しらせ。後方は南極大陸。19日、東オングル島(南極観測隊同行記者撮影)

行記 井書 観測 せて 到着 や燃 氷に 昭和 時11 次第 の航